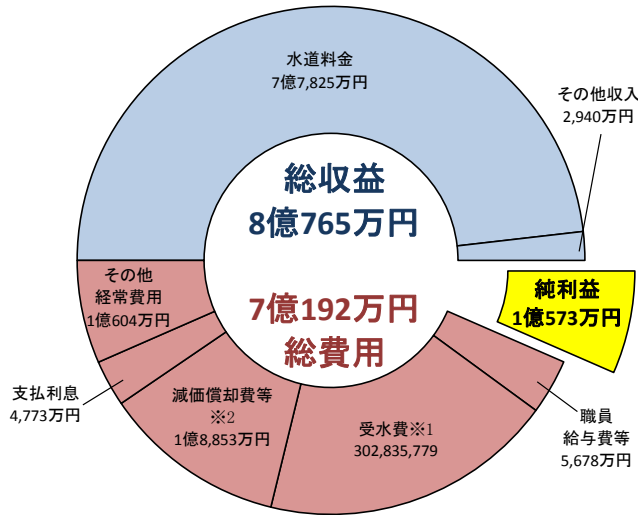


■ 水道事業 平成23年度決算(平成24年3月31日現在)

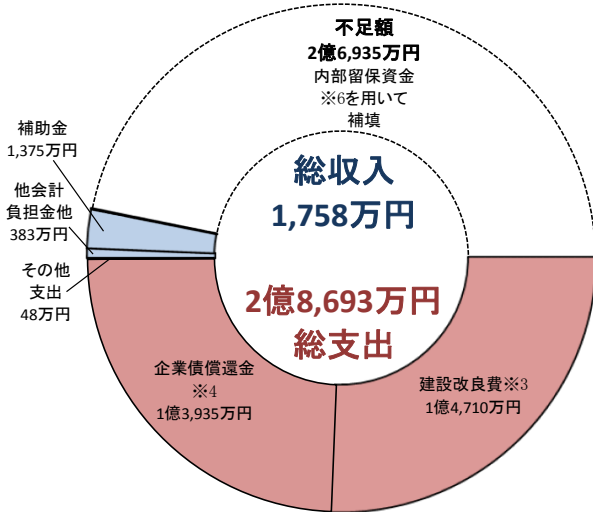
【収益的収支(消費税抜き)】

水をお届けするための収支



【資本的収支(消費税込み)】

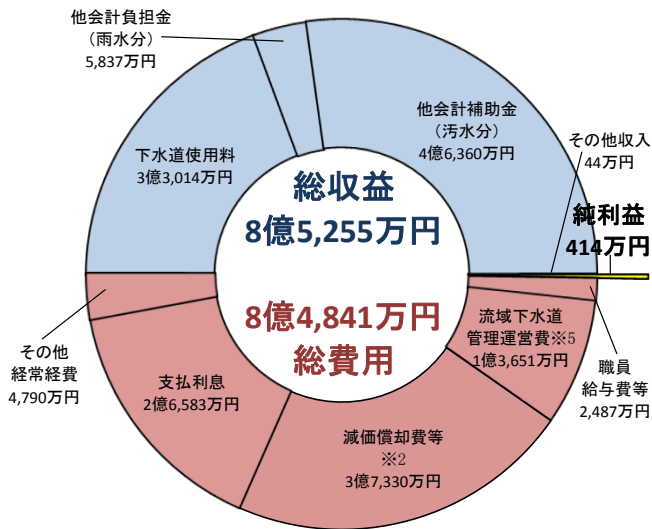
施設を建設・更新するための収支



■ 下水道事業 平成23年度決算(平成24年3月31日現在)

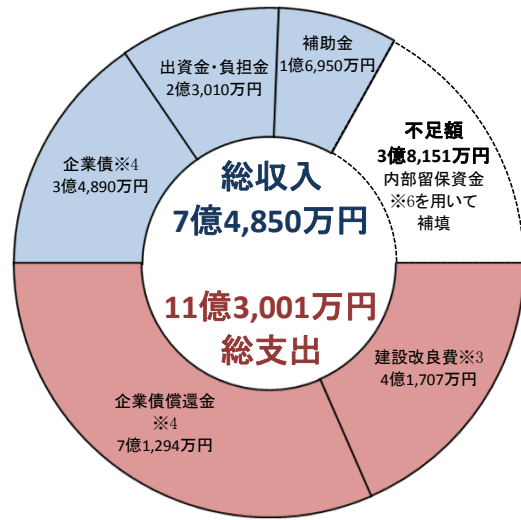
【収益的収支(消費税抜き)】

汚水・雨水を処理するための収支



【資本的収支(消費税込み)】

施設を建設・更新するための収支



《解説》 ※1: 受水費＝本市では水道用水の全てを山形県(置賜広域水道)から受水しており、その購入費です。
 ※2: 減価償却費＝長期間使用される固定資産(設備等)の取得費を、その資産が使用できる期間にわたって費用配分したものです。
 ※3: 建設改良費＝水道や下水道施設の建設や更新、配水管や下水道管などの布設や改良工事を行う事業費です。
 ※4: 企業債＝施設整備のための借入金です。償還金は、企業債の元本返済分です。
 ※5: 流域下水道管理運営費＝本市の公共下水道は、山形県の最上川流域下水道(置賜処理区)に接続して処理しており、その負担金です。
 ※6: 内部留保資金＝減価償却費など、実際にお金の支出がない費用計上によって生じた資金や、利益の積立金を内部留保資金といいます。この資金を、資本的収支の不足分に充てています。